

集中豪雨災害発生その時!!

ゲリラ豪雨をはじめ、近年はこれまでに経験したことのない豪雨による災害が増えています。
災害時に命を守るために、集中豪雨への備えと早めの避難を心がけましょう。

対策 10か条

1
日ごろから天気予報、
気象情報に注意を払う



6
身の危険を感じたらすぐに逃げる
道路のアンダーパスや
地下道などは、
急激に水が流れ込んだり
するため危険です。



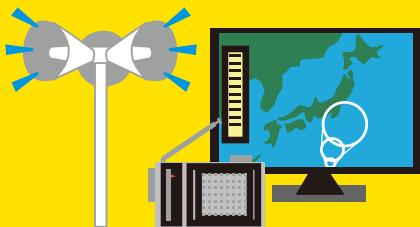
2
水害時の指定緊急
避難場所や避難経路、
自宅周辺の危険箇所を
あらかじめ確認しておく



7
夜間の避難は
危険



3
市町村から
発令される
情報に注意する



8
浸水の中の避難は危険
マンホールや側溝に
転落する恐れがあります。



4
不要不急の
外出はしない



9
車での避難が
危ないときもある



5
危険箇所には
近づかない



10
裏山の災害前兆現象に
注意する
例: 崖のひび割れ、山鳴り

